

浜名湖圏域流域水循環協議会での協議経緯

(水資源課水資源班)

1 協議状況

回次	日 時	協 議 内 容
第 1 回	令和 6 年 5 月 23 日	浜名湖圏域の現状及び課題 … 付属資料 1-1
第 2 回	令和 6 年 11 月 11 日	浜名湖圏域の現状及び課題 理念及び将来目指すべき姿 … 付属資料 1-2
第 3 回	令和 6 年 12 月中 (予定)	健全な水循環の維持又は回復に関する目標 目標を達成するために実施する施策 健全な水循環の状態や計画の進捗状況を表す指標

2 協議会の協議事項

(1) 現状及び課題

協議会幹事会（書面含め 3 回実施）及び第 1 回環境審議会水循環保全部会の委員意見等（付属資料 2 参照）を踏まえ、以下のとおり整理した。

現状	課題
公共用水域における環境基準を満たしていない地点が見られる	浜名湖の適切な水質維持
地下水塩水化は改善傾向にあるが、一部解消されていない地点がある	地下水塩水化の状況監視
農業用水や浄水場に流入する河川水に混入する泥等が増加している	河川や用水路等のモニタリング及び泥等の増加原因究明
天竜川水系、豊川水系における取水制限の影響を受ける	取水制限時の適正な水利調整 浜名湖北部地域における代替水源確保
気候変動に伴い水害等が激甚化している	流域治水の取組による水害等の被害の最小化
昭和 49 年七夕豪雨による大規模な水害を契機に、河川整備が進められている	県管理河川の整備率向上
圏域内で土砂災害が多く発生しており、土砂災害対策が進められている	土砂災害危険箇所の整備率向上
豪雨時に大量の流草木が発生している	流草木の発生状況の把握及び発生時の連携
台風の大規模化や南海トラフ地震など災害リスクが増大している	防潮堤や湖岸施設の整備、改修
森林所有者による整備が困難なため荒廃した森林がある	荒廃森林の再生
多様な地質や地理条件に応じた生態系が存在している	浜名湖等地域特有の生態系の保全
多面的機能支払交付金活動の取組面積が大きい	農業・農村の有する多面的機能の発揮
浜名湖が県指定名勝に指定されている	県指定名勝浜名湖の保全
水産資源の減少に伴い漁業経営に影響が生じている	水産資源の回復

(2) 理念及び将来目指すべき姿

住民アンケート、審議会、幹事会での審議を踏まえ、以下の理念、将来目指すべき姿の案を設定。協議会において審議する。

【浜名湖圏域の理念】

いのちと恵みをはぐくむ「浜名湖」と生きる
～特色ある自然環境の保全と多様な産業の未来のために～

【浜名湖圏域が目指すべき健全な水循環の姿】

- ◆ 浜名湖を中心とした地域特有の自然環境の維持又は回復
- ◆ 多様な産業（農・林・水産・工・観光）と暮らしのバランスのとれた発展
- ◆ 水災害（水害・土砂災害・渇水）に対するレジリエンスの向上

第3章 浜名湖圏域の現状と課題

分類	現状	課題
水質	■公共用水域における環境基準を満たしていない地点が見られる	浜名湖の適切な水質維持
	■地下水塩水化は改善傾向にあるが、一部解消されていない地点がある	地下水塩水化の状況監視
	●農業用水や浄水場に流入する河川水に混入する泥等が増加している	河川や用水路等のモニタリング及び泥等の増加原因究明
水量	■天竜川水系、豊川水系における取水制限の影響を受ける	取水制限時の適正な水利調整
		浜名湖北部地域における代替水源確保
災害・治水	○気候変動に伴い水害等が激甚化している	流域治水の取組による水害等の被害の最小化
	■昭和49年七夕豪雨による大規模な水害を契機に、河川整備が進められている	県管理河川の整備率向上
	■圏域内で土砂災害が多く発生しており、土砂災害対策が進められている	土砂災害危険箇所の整備率向上
	○豪雨時に大量の流草木が発生している	流草木の発生状況の把握及び発生時の連携
	○台風の大規模化や南海トラフ地震など災害リスクが増大している	防潮堤や湖岸施設の整備、改修
環境自然	○森林所有者による整備が困難なため荒廃した森林がある	荒廃森林の再生
	■多様な地質や地理条件に応じた生態系が存在している	浜名湖等地域特有の生態系の保全
暮らし	■多面的機能支払交付金活動の取組面積が大きい	農業・農村の有する多面的機能の発揮
	●浜名湖が県指定名勝に指定されている	県指定名勝浜名湖の保全
	●水産資源の減少に伴い漁業経営に影響が生じている	水産資源の回復

■浜名湖圏域において緊急性評価の点数*が低い項目に関連する課題 ○全県で共通の課題 ●浜名湖圏域特有の課題
*県内の各圏域における流域の緊急性を評価した点数(令和5年度の策定順検討に用いたもの)

第4章 浜名湖圏域の理念、目指すべき姿

- ・圏域における水循環の健全化を図るため、理念と3つの目指すべき姿を設定
- ・関係者全員が共通の認識として取り組む必要がある

いのちと恵みをはぐくむ「浜名湖」と生きる ～特色ある自然環境の保全と多様な産業の未来のために～

◆ 浜名湖を中心とした地域特有の自然環境の維持又は回復

水質

自然環境

水量

◆ 水災害（水害・土砂災害・湯水）に対するレジリエンスの向上

水量

災害・治水

◆ 多様な産業（農・林・水産・工・観光）と暮らしのバランスのとれた発展

水質

水量

自然環境

暮らし

※関連する課題の分類